

南区 区域まちづくり事業 効果検証シート

事業名称		実施主体			
お昼のミニコンサート～地域の小さな演奏会～		南区役所自治推進課、地域福祉課			
事業目的	事業内容	活動指標	成 果		
			H26	H27	H28
区民が身近な場所で気軽に芸術に触れたり、芸術の発表の場を提供することにより、地域文化の振興を図るとともに、より区民に親しまれる開かれた区役所づくりをめざす。	南区在住・在勤・在学者、または南区で音楽活動をされているグループ(一人でも可)を対象とし、広報みなみ及び南区HPなどで公募する。申込者多数の場合は抽選とする。 ※プロに出演依頼するものではなく、発表の場を求めている方を募集する。	①コンサート来場者数	約320人/5回開催 合計	約520人/6回開催 合計	約480人/5回開催 合計
		②出演者及び来場者へのアンケートによる意見集約	来場者満足度80% 初来場者率63%	来場者満足度79% 初来場者率53%	来場者満足度68% 初来場者率52%
①妥当性		②協働の視点		③インパクト	
○	区役所という身近な場所に楽しく集う空間を創出できた。音楽を通じた区民交流の機会であるとともに、区域内での音楽活動の発表の場となるため、区が実施する事業として妥当である。	○	南区在住・在勤・在学者、または南区で音楽活動をされている方を出演対象としている。また、ステージに花づくりのボランティアによるプランターを出展していただくなど区民の協力も得られている。	○	区役所の玄関前広場で実施していることから、広報等による来場者のほか、用務で来庁された方も気軽に立ち寄ることができ、区役所がより親しみやすいものとなっている。
④効率性		○	廉価な経費で区民の文化的活動を促進していることから、本事業単体での効率性は高いといえる。 しかしながら、9年間継続して実施してきたことで、一定の成果は達成していること、及び他の施策と重複する内容もあるため、見直しを行う必要性がある。		
⑤自立発展性		総合評価			
△	行政が場所の提供と企画・広報を行い、出演者(区民等)を募集する形態であるため、自立発展性は乏しい。	○	今年度の来場者数は、前年平均を上回った。 実施月の見直しと、屋内実施を増やしたことが好影響と考える。 その反面、出演申込者数が年々減少しているため、開催月により出演者を探して事業展開しているのが現状であるが、9年間継続して実施してきたこと、及び地域福祉課との共同企画・実施を行ったことで、一定の成果を残すことができた。		
今後の方向性(課題、改善提案等)					
拡充 継続 見直し 廃止	平成27年度に引き続き地域福祉課との共同企画・実施を行い、一定の成果を残すことができた。 事業目的を果たしたことから、地域福祉課が実施しているみなみかぜ交流広場事業に再編し本事業を廃止する。				